

第34回 日本耳鼻咽喉科漢方研究会 学術集会

プログラム

—漢方を学び知り、始める—



日時

2018年10月27日(土)

9:00 ~ 17:00

場所

THE GRAND HALL(品川)

東京都港区港南2-16-4
品川グランドセントラルタワー3F
TEL: 03-5463-9973

会長

中川 尚志

九州大学

<ご案内>

1. 会場案内

THE GRAND HALL (品川)

東京都港区港南 2-16-4 品川グランドセントラルタワー 3F

TEL : 03-5463-9973

2. 参加受付

【受付場所】品川グランドセントラルタワー 3F THE GRAND HALL (品川) ホワイエに受付を設置しております。

【参加費】

《会 員》年会費・参加費として計3,000円（年会費2,000円/参加費1,000円）を受付にて徴収させていただきます。

《非会員》当日参加費として5,000円を徴収させていただきます。（当日入会者は上記の通り）

《学部生》無料

※研究会への入会は当日も受け付けております。

※ランチョンセミナー参加者には昼食（お弁当）をご用意致します。

※学術集会終了後にホワイエで情報交換会を予定いたしております。

3. 新専門医制度における単位申請に関して

本学術集会は新専門医制度における

2) 専門医共通講習 ②感染対策講習 1単位

3) 耳鼻咽喉科領域講習 ⑧その他の認定されたセミナー 1単位

※2)、3) とともにプログラム終了後、受講証明書を会場入り口で配布いたします。

4) 学術業績・診療以外の実績 ③認可された学術集会0.5単位が承認されております。

※学術集会参加報告票をご持参いただき、受付にご提出ください。

※専門医共通講習／耳鼻咽喉科領域講習の受講証明書は、専門医共通講習(11:00～12:00)／耳鼻咽喉科領域講習(15:50～16:50)、それぞれの講習終了後に、事前にお渡しする引換券と引き換えに発行致します。但し、講習開始5分以降の入場者には発行致しませんのでご注意ください。

4. 座長の先生方へ

ご担当のセッション開始予定時刻の15分前までに受付をお済ませください。

演題多数のため時間調整にご配慮いただきながら、活発な討議の誘導をお願いいたします。

5. 演者の先生方へ

発表はすべて口演形式です。

《発表時間》

1) 一 般 講 演 : □演5分 質疑3分

2) 専 門 医 共 通 講 習 : □演60分 (質疑含む)

3) ランチョンセミナー : □演40分 (質疑含む)

4) 耳鼻咽喉科領域講習 : □演60分 (質疑含む)

《発表方法・発表データ》

発表方法について

・ご発表はパワーポイントによるデジタルプレゼンテーション(パソコン発表)にてお願い致します。

発表データ及びパソコン持込受付場所

・各発表セッション開始の30分前までに『PC受付(品川グランドセントラルタワー 3F THE GRAND HALL (品川) ホワイエ)』にて受付および動作確認を行ってください。

持込データについて

・お持込み頂く発表データは、『USBフラッシュメモリーまたはCD-Rのメディアお持込み』もしくは『ご自身のパソコンお持込み』のいずれかをお願い致します。

・メディアをお持込みの方は、PowerPoint2007、2010、2013、2016で作成されたデータのみと致します。

※他のパワーポイントバージョンでご発表される先生は、パソコンのお持込みにご協力ください。

ご発表内容に動画、音声を使用される方、もしくは、Macintoshを使用される方は、必ずご自身のパソコン・コネクタをお持込みください。

第34回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

9:00	開会の辞
9:05	一般講演Ⅰ 〈50分〉 《6演題》 (5分□演・3分質疑)
9:55	一般講演Ⅱ 〈50分〉 《6演題》 (5分□演・3分質疑)
10:45	休憩 〈15分〉
11:00	専門医共通講習 〈60分〉
12:00	昼休憩
12:10	<p style="text-align: center;">-----</p> ランチョンセミナー 〈40分〉
12:50	<p style="text-align: center;">-----</p> 昼休憩
13:00	一般講演Ⅲ 〈50分〉 《6演題》 (5分□演・3分質疑)
13:50	総会 〈5分〉
13:55	一般講演Ⅳ 〈50分〉 《6演題》 (5分□演・3分質疑)
14:45	一般講演Ⅴ 〈60分〉 《7演題》 (5分□演・3分質疑)
15:45	休憩 〈5分〉
15:50	耳鼻咽喉科領域講習 〈60分〉
16:50	閉会の辞
16:55	

学術集会終了後、情報交換会を予定しております。

第34回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会

2018年10月27日(土) THE GRAND HALL (品川)

テーマ：「漢方を学び知り、始める」

開会の辞

中川 尚志(九州大学)

(9:00~9:05)

一般講演 I

座長：山下 拓(北里大学)

(9:05~9:55)

1. 当科で1年間に処方した漢方薬と年齢についての考察

国立病院機構 霞ヶ浦医療センター¹⁾、野木病院²⁾、筑波大学附属病院³⁾

○星野 朝文¹⁾³⁾、加藤 士郎²⁾³⁾

2. 難治性逆流性食道炎に対して漢方薬の効果が見込める症例の検討

山陰労災病院 耳鼻咽喉科

平 憲吉郎

3. 咽喉頭異常感症に対する半夏厚朴湯使用患者における不安抑うつ評価と胃食道逆流症の評価

せんかわ耳鼻咽喉科¹⁾、東京医科大学八王子医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科²⁾

東京医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座³⁾

○野本 剛輝¹⁾²⁾、小川 恭生²⁾、近藤 貴仁²⁾、矢富 正徳³⁾

岩澤 敬²⁾、羽生 健治²⁾、塚原 清彰³⁾

4. 繰り返す扁桃炎に対する柴胡清肝湯使用例の検討

富山大学 耳鼻咽喉科

○阿部 秀晴、石田 正幸、將積 日出夫

5. 当科における頭頸部癌支持療法としての漢方薬使用例の検討

産業医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学¹⁾、産業医科大学 薬剤部²⁾

産業医科大学 緩和ケアセンター³⁾

○若杉 哲郎¹⁾、柏野 政紀²⁾、岩重 淳司³⁾、鈴木 秀明¹⁾

6. 頭頸部癌TPF療法における下痢に対する半夏瀉心湯の有用性の検討

恵佑会札幌病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○渡邊 昭仁、谷口 雅信、木村 有貴

一般講演 II

座長：堤 剛(東京医科歯科大学)

(9:55~10:45)

7. 糖尿病患者の急性感音難聴に対する漢方薬の有効性

竹越耳鼻咽喉科¹⁾、JCHO 群馬中央病院 和漢診療科²⁾

○竹越 哲男¹⁾、小暮 敏明²⁾

8. 難聴改善に寄与した漢方処方例

市立旭川病院 耳鼻咽喉科

佐藤 公輝

9. 低音障害型感音難聴難治例に対する漢方薬の効果

真生会富山病院 耳鼻咽喉科

○真鍋 恭弘、徳永 貴広

10. 聴覚補充現象に漢方薬が有効であった症例

山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学¹⁾、山口大学医学部附属病院 漢方診療部²⁾

○菅原 一真¹⁾、橋本 誠¹⁾、小林 由貴¹⁾、広瀬 敬信¹⁾
瀬川 誠²⁾、山下 裕司¹⁾

11. 耳鳴に対する漢方治療

東京医科歯科大学 耳鼻咽喉科

○鈴木 康弘、清川 佑介、稲葉 雄一郎、田崎 彰久、竹田 貴策、堤 剛

12. 抑肝散使用2症例における神経耳科学的検討

医療法人建悠会吉田病院 精神科¹⁾、宮崎大学医学部 耳鼻咽喉科²⁾、宮崎県立日南病院 耳鼻咽喉科³⁾

○清水 謙祐¹⁾²⁾、鳥原 康治³⁾、松田 圭二²⁾、吉田 建世¹⁾、東野 哲也²⁾

..... 《休 憩》 (10:45~11:00)

専門医共通講習 座長：武田 憲昭 (徳島大学)

(11:00~12:00)

「感染症と漢方とサイエンス」

福岡大学病院 総合診療部 鍋島 茂樹

..... 《休 憩》 (12:00~12:10)

ランチオンセミナー 座長：保富 宗城 (和歌山県立医科大学)

(12:10~12:50)

「はじめての漢方治療 - 瘀血(おけつ)ってなんだ? -」

桜十字福岡病院 漢方内科 木村 豪雄

..... 《休 憩》 (12:50~13:00)

一般講演Ⅲ

座長：中田 誠一 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院)

(13:00~13:50)

13. 望診(舌診)による口内炎の漢方治療 第2報

西美濃厚生病院 歯科口腔外科

杉山 貴敏

14. 耳鼻咽喉科領域における竹筴温胆湯の有効性に関する検討

金沢大学附属病院 漢方医学科¹⁾、小森耳鼻咽喉科医院²⁾

○白井 明子¹⁾²⁾、小森 貴²⁾、小川 恵子¹⁾

15. 先天性耳瘻孔の感染膿瘍に排膿散及湯が奏効した3症例

福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科¹⁾、金沢大学附属病院 漢方医学科²⁾

○呉 明美¹⁾、小川 恵子²⁾、藤枝 重治¹⁾

16. 四逆散投与群の栄養学的背景の検討

せんだい耳鼻咽喉科

内菌 明裕

17. ちょっと疑問な漢方処方

わくい耳鼻科

涌井 慎哉

18. 耳鼻咽喉科領域の漢方治療のピットホール

いまなか耳鼻咽喉科

今中 政支

《総 会》

(13:50~13:55)

一般講演Ⅳ

座長：將積 日出夫(富山大学)

(13:55~14:45)

19. 学童のめまいに対する漢方治療

茨城県立中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

境 修平

20. 睡眠漢方治療にてめまいの改善した3症例

名古屋市立大学病院 睡眠医療センター

○有馬 菜千枝、三原 丈直、佐藤 慎太郎、中山 明峰

21. 慢性めまいに苓桂甘藜湯が有効であった症例

とも耳鼻科クリニック¹⁾、札幌医科大学 耳鼻咽喉科²⁾、竹田眼科³⁾

○新谷 朋子¹⁾²⁾、竹田 眞³⁾

22. 「めまい」に関する漢方薬の有効性に関する文献検索

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○グンデッズ メーメット、河野 正充、村上 大地、大谷 真貴子、保富 宗城

23. 耳鼻咽喉科領域の漢方治療における自律神経機能の効果

大阪市立大学 耳鼻咽喉科病態学

○阪本 浩一、坂本 有香、春田 友圭、井口 広義

24. 慢性めまいに対する半夏白朮天麻湯と
めまいリハビリテーションの併用効果の特徴

東海大学医学部附属病院 専門診療学系 耳鼻咽喉科学¹⁾、和光耳鼻咽喉科医院²⁾

○五島 史行¹⁾、齋藤 晶²⁾

25. 閉経モデルマウスにおける嗅上皮再生障害の機序

金沢医科大学医学部 耳鼻咽喉科学¹⁾、金沢医科大学 総合医学研究所²⁾、金沢医科大学 分子細胞形態学³⁾

○志賀 英明¹⁾、山田 健太郎¹⁾、能田 拓也¹⁾、石倉 友子¹⁾、二宮 英明²⁾
坂田 ひとみ³⁾、島田 ひろき³⁾、八田 稔久³⁾、三輪 高喜¹⁾

26. 漢方薬とアデノシン三リン酸(ATP)の投与が有効であった耳管開放症例

国立病院機構福山医療センター 耳鼻咽喉・頭頸部外科

○田口 大藏、福島 慶、中谷 宏章

27. 耳管開放症に対する漢方薬の使用経験

自衛隊福岡病院

加藤 志保

28. 耳管機能不全症の東洋医学的治療について

はぎの耳鼻咽喉科、東海大学 東洋医学教室

萩野 仁志

29. 難治性副鼻腔炎に対するツムラ荊芥連翹湯(TJ-50)を用いた治療

— 潰瘍性大腸炎関連副鼻腔炎・細気管支炎症例に対して —

JCHO 熊本総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

神崎 順徳

30. 水様性鼻汁に対する漢方治療について

徳島大学病院 耳鼻咽喉科¹⁾、今井耳鼻咽喉科 疾患研究室²⁾

○陣内 自治¹⁾²⁾、武田 憲昭¹⁾

31. 頭痛を伴った術後性頬部嚢胞に利尿剤が有効であった症例

藤田保健衛生大学 耳鼻咽喉科

○岩田 義弘、岩元 翔吾、田邊 陽介、櫻井 一生、内藤 健晴

----- 《休 憩》 ----- (15:45~15:50)

耳鼻咽喉科領域講習

座長：小川 郁 (慶應義塾大学)

(15:50~16:50)

「頭頸部領域の痛みに関する漢方」

平田ペインクリニック 平田 道彦

閉会の辞

(16:50~16:55)

情報交換会

(17:00~)

日本耳鼻咽喉科漢方研究会 世話人会 一覧

代表世話人 小川 郁 (慶應義塾大学)

世話人 池田 勝久 (順天堂大学)
齋藤 晶 (和光耳鼻咽喉科医院)
塩谷 彰浩 (防衛医科大学校)
將積日出夫 (富山大学)
竹内 万彦 (三重大学)
武田 憲昭 (徳島大学)
堤 剛 (東京医科歯科大学)
内藤 健晴 (藤田保健衛生大学)
中川 尚志 (九州大学)
中田 誠一 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院)
三輪 高喜 (金沢医科大学)
山下 拓 (北里大学)
山下 裕司 (山口大学)
吉崎 智一 (金沢大学)

顧問 市村 恵一 (石橋総合病院)
荻野 敏 (大阪大学)
神崎 仁 (国際医療福祉大学)
喜多村 健 (東京医科歯科大学)
田口喜一郎 (信州大学)
古川 仍 (金沢大学)
本庄 巖 (京都大学)
渡辺 行雄 (富山大学)

(五十音順)

memo

A series of horizontal dashed lines for writing.

会場案内図



アクセス

JR品川駅・新幹線品川駅をご利用の場合

JR品川駅の改札口を出て、港南口（東口）方面へ進み、アトレ品川などの入口を過ぎて連絡通路を抜けたら右折してください。前方に「野村証券 品川支店」が見えますので、そちらの方面にお進みください。そのままグランドcommonsの通路（SKYWAY 2F）を進み、品川セントラルタワーの「カフェ」「ニッセイライフプラザ」「本間ゴルフ」を右側に通り過ぎたら、右側の入口からビル内へ。エスカレーターで3Fに上がり、右奥のエントランスからお入りください。[徒歩3分]

京浜急行品川駅をご利用の場合

京浜急行で品川駅からお越しの場合、改札を出て10m程度先の右側に港南口（東口）への連絡通路（階段・エスカレーター）がありますのでそちらからお進みください。そのままお進みになり、JR品川駅の改札口を通過後は、JR品川駅ご利用の場合と同様です。[徒歩6分]

「第34回 日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会」事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

株式会社ツムラ 学術企画部内

TEL:03-6361-7187 (直通) FAX:03-5574-6668

*緊急連絡先

TEL:03-5418-7773 <10/26(金)17:00~10/27(土)9:00>

当日9:00以降は、直接会場にご連絡ください。